

目次

1. 【2020大会】観客数の方針について（共同ステートメント）
2. 【政府】今年の夏、祝日が変わります
～海の日は7月22日、スポーツの日は7月23日、山の日8月8日～
3. 【東京港】
東京港コンテナターミナルにおける長期蔵置貨物の解消についてご協力のお願い
4. 【東京都】テレワーク・マスター企業支援奨励金
「1か月コース」と「2か月コース」創設のお知らせ
5. 【2020TDM】オンライン説明会《初回受講者向け：6月24日開催》

本文

（※協力者の団体様におかれましては、会員企業様へのご周知をお願いいたします。）
（※ご担当者様におかれましては、社内の従業員の皆さまへ展開をお願いいたします。）

こんにちは。2020TDM推進プロジェクト運営事務局です。

本号では、6月21日（月）に公表した観客数等の方針に関わる「共同ステートメント」などについてお知らせいたします。

◇1. 【2020大会】観客数の方針について（共同ステートメント）

6月21日（月）に観客数等の方針について、共同ステートメントとして公表しました。概要は次のとおりです。

2021年6月21日、国際オリンピック委員会（IOC）、国際パラリンピック委員会（IPC）、東京2020組織委員会、東京都、国の五者は、観客数等の方針について協議し、日本側の示す方針について、IOC・IPCが次のとおり合意に達しました。

- ・オリンピック競技大会に関して、日本政府のイベント開催制限を踏まえ、全ての会場において観客数の上限を「収容定員50%以内で1万人」とする（学校連携の児童生徒・引率者についてはその性質に鑑み別途の取り扱いとする）。
- ・競技実施時間については、現在のスケジュールは維持し、上記に定める観客の入場も認めることを基本とする。
- ・ただし、7月12日以降、緊急事態宣言またはまん延防止等重点措置が発動された場合の観客の取り扱いについては、無観客も含め当該措置が発動された時の措置内容を踏まえた対応を基本とする。
- ・なお、感染状況・医療状況について急激な変化が生じた場合には、速やかに五者協議を開催し、対応を検討する。
- ・安全・安心な状況を確保するため、観客を対象とするガイドラインを作成し、会場内でのマスクの常時着用、大声の禁止、アナウンス等による混雑回避、分散退場等を定めるとともに、行き帰りについて、直行直帰の要請、都道府県を跨る移動の際の注意点等を提示する。
- ・また、観客以外の人流対策として、ライブサイト及びパブリックビューイングについては中止又は規模縮小の方向で検討を行うとともに、関連イベントの見直しを行い、コロナ禍での新たな安全・安心な応援方法などを提示する。
- ・安全・安心な大会に向けて、専門的知見からモニタリングを行うこととする。
- ・以上により、五者で安全・安心第一のオリンピック・パラリンピックに向けた統一メッセージを出していく。
- ・パラリンピックについては、オリンピック開会式の一週間前の7月16日までに方針を決定する。

※詳細はこちら↓

<https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/news-20210621-03-ja>

◇2. 【政府】今年の夏、祝日が変わります

～海の日は7月22日、スポーツの日は7月23日、山の日8月8日～

東京2020大会開催に合わせて、2021年夏の祝日が移動します。

例年7月第3月曜日の海の日が、2021年7月22日（木）、また例年10月第2月曜日のスポーツの日が7月23日（金）、例年8月11日の山の日が8月8日（日）（8月9日（月）は振替休日）に変更されます。

オリンピックの開会式の前日と当日、閉会式の当日が国民の祝日（閉会式の翌日は振替休日）となります。

※詳細はこちら↓

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/tokyo2020/shukujitsu.html>

◇3. 【東京港】

東京港コンテナターミナルにおける長期蔵置貨物の解消についてご協力のお願い

東京2020大会では多くの競技会場が臨海部に配置され、大会関係車両と港湾関係車両との輻輳によって深刻な交通混雑が発生することが予測されます。

こうした中、東京港のコンテナターミナル内の蔵置貨物量が、東京2020大会及びその前後の期間に増加することにより作業効率が低下し、コンテナターミナルのゲート前での交通混雑の発生や貨物の停滞による物流への影響が懸念されます。

つきましては、ヤード内の蔵置貨物量の適正化と荷役効率の改善のため、長期蔵置貨物の解消にご協力をお願いします。

この度、標記の件について、国土交通省港湾局、東京税関及び東京都港湾局の連名で通知を発出させていただきました。後日、英訳版も掲載予定です。

※長期蔵置貨物の解消についてはこちら↓

<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/chokizochi.html>

※東京2020大会に向けた東京港の取組はこちら↓

<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/index.html>

◇4. 【東京都】テレワーク・マスター企業支援奨励金

「1か月コース」と「2か月コース」創設のお知らせ

東京都では、感染症拡大防止とテレワークの定着に向け、「週3日・社員の7割以上」、テレワークを実施した企業を「テレワーク・マスター企業」として認定し、通信費や機器など企業が負担・支出した経費に基づき、最大80万円の奨励金を支給する「テレワーク・マスター企業支援奨励金」の募集を開始しています。

このたび、「週3日・社員の7割以上」を3か月間実施すると奨励金が最大80万円（実施人数70人/日以上、トライアル経費80万円以上の場合）となる「3か月コース」に加え、新たに「1か月コース」と「2か月コース」を創設しました。さらなるテレワークの促進に向け、是非ご活用ください。

※お問合せや事業の詳細はこちらから↓

<https://www.shigotozaidan.or.jp/koyo-kankyo/joseikin/tele-trial.html>

【対象】

常時雇用する労働者が1～300名以下の都内中小企業等

【要件】

①「テレワーク東京ルール」実践企業宣言に登録

②トライアル期間中（5/12～10/31）に、テレワークが仕事になじむ社員のうち、「週3日・社員の7割以上」、1～3か月間テレワークを実施

※その他要件あり

【計画エントリーシート提出期限】

3か月コース：7月31日（土）まで

2か月コース：8月31日（火）まで

1か月コース：9月30日（木）まで

※事前に「テレワーク東京ルール」へ登録し、「計画エントリーシート」を提出する必要があります。

「テレワーク東京ルール」のご登録はこちらから↓

<https://www.telework-rule.metro.tokyo.lg.jp/>

◇5. 【2020TDM】オンライン説明会《初回受講者向け：6月24日開催》

東京2020大会に関わる輸送や東京港の取組について説明します。6月10日（木）に実施した説明会と同じ内容となります。

※6月10日（木）の資料はこちら（動画も掲載）↓

<https://2020tdm.tokyo/siryou/index.html>

【日時】2021年6月24日（木）15：30～16：30

【定員】300名（先着順）

【方式】Zoomウェビナーによるオンラインセミナー

【内容】

説明：「東京2020大会輸送について」（30分程度）

東京都オリンピック・パラリンピック準備局大会施設部

説明：「東京港における東京2020大会への取組について」（15分程度）

東京都港湾局港湾経営部

質疑応答：事前受付（15分程度）

【申込受付】<https://secure.try-sky.com/2020tdm/210624/>

※説明会資料はこちら↓

<https://2020tdm.tokyo/siryou/index.html>

※新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報は過去のメールマガジンをご確認ください（vol.87以前に掲載）。

バックナンバーこちら（本プロジェクトの会員IDとパスワードが必要です）↓

https://2020tdm.tokyo/members/melmaga_bn/

◎本メールは、2020TDM推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。

◎本メールに心当たりのない場合や、ご不明な点がございましたら、2020TDM推進プロジェクト運営事務局までご連絡ください。

◎本メールにご意見等がある場合は、以下フォームよりお問い合わせください。

<https://2020tdm.tokyo/inquiry>

★—————★